

## 補足資料

# シーカ<sup>®</sup>ビスコクリート<sup>®</sup> -1100 NT V

# シーカ<sup>®</sup>ビスコクリート<sup>®</sup> -1100 NTR V

ポリカルボン酸系 高性能AE減水剤（増粘剤一液タイプ）

NETIS 登録番号：KT-150091-A

### 性能

コンクリートの配合（調合）

混和剤、増粘剤、コンクリートの種類	W/C (%)	s/a (%)	単体量(kg/m <sup>3</sup> )				混和剤 使用量 (C×%)	かさ容積 (m <sup>3</sup> /m <sup>3</sup> )
			W	C	S	G		
シーカ ビスコクリート -1100 NT V (高性能 AE 減水剤増粘剤一液タイプ) 増粘剤系高流動コンクリート	50.0	51.4	175	350	900	859	1.3	0.545
シーカ ビスコクリート -1100 NT (高性能 AE 減水剤) 比較用普通コンクリート	50.0	48.7	175	350	854	906	0.8	0.575
シーカ ビスコクリート -1100 NT +メチルセルローズ* (高性能 AE 減水剤+増粘剤) 増粘剤系高流動コンクリート	50.0	51.4	175	350	900	859	1.5	0.545

水：上水道水

使用材料：普通ポルトランドセメント（密度 3.16g/cm<sup>3</sup>）

細骨材：陸砂(表乾密度：2.62g/cm<sup>3</sup>、F.M.：2.72)

粗骨材：碎石 2005(表乾密度：2.64g/cm<sup>3</sup>)

混和剤：シーカ ビスコクリート -1100 NT または シーカ ビスコクリート -1100 NT V

AE 剤：シーカ コントロール AER-50

※メチルセルローズ（増粘剤）添加量：0.3kg/m<sup>3</sup>

補足資料

シーカ<sup>®</sup>ビスコクリート<sup>®</sup>-1100 NT V シーカ<sup>®</sup>ビスコクリート<sup>®</sup>-1100 NTR V

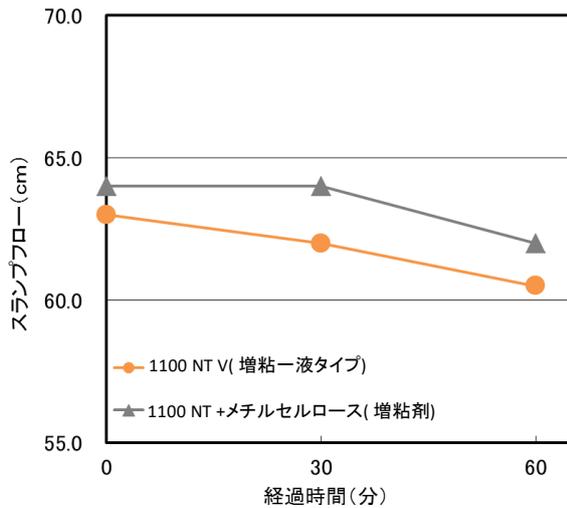
021301011000001623 021301011000001624

フレッシュ性状の測定結果

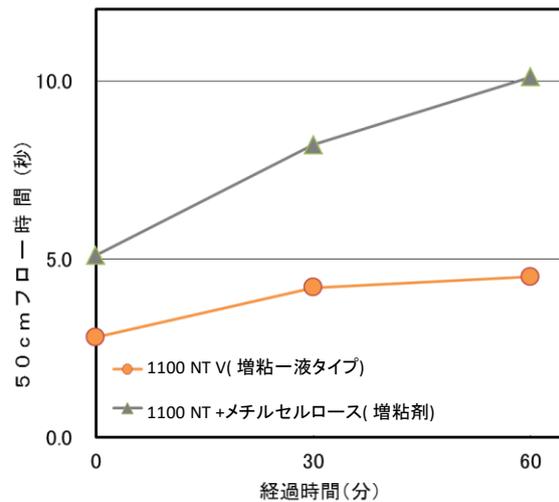
混和剤、増粘剤、 コンクリートの種類	スランブ フロー (cm)	スランブ フロー (cm)	フロー時間 (秒)		空気量 (%)	コンクリート 温度 (°C)
			50cm	停止		
シーカ ビスコクリート -1100 NT V (高性能 A E 減水剤増粘剤一液タイプ) 増粘剤系高流動コンクリート	24.5	63.0	2.8	20.2	4.8	20
シーカ ビスコクリート -1100 NT (高性能 AE 減水剤) 比較用普通コンクリート	18.0	30.5	-	-	4.4	20
シーカ ビスコクリート -1100 NT +メチルセルロース (高性能 AE 減水剤+増粘剤) 増粘剤系高流動コンクリート	24.5	64.0	5.1	40.3	4.3	20

経時変化

シーカ ビスコクリート -1100 NT V を使用したコンクリートは、メチルセルロース系増粘剤を使用したコンクリートと比較して粘性が小さい、すなわちフロー時間が小さくなります。適度な材料分離抵抗性を保持し、流動性に優れた性状が得られるため、コンクリートを効率良く打込むことが可能です。



スランブフローの経時変化



50cm フロー時間の経時変化

補足資料

シーカ® ビスコクリート®-1100 NT V シーカ® ビスコクリート®-1100 NTR V

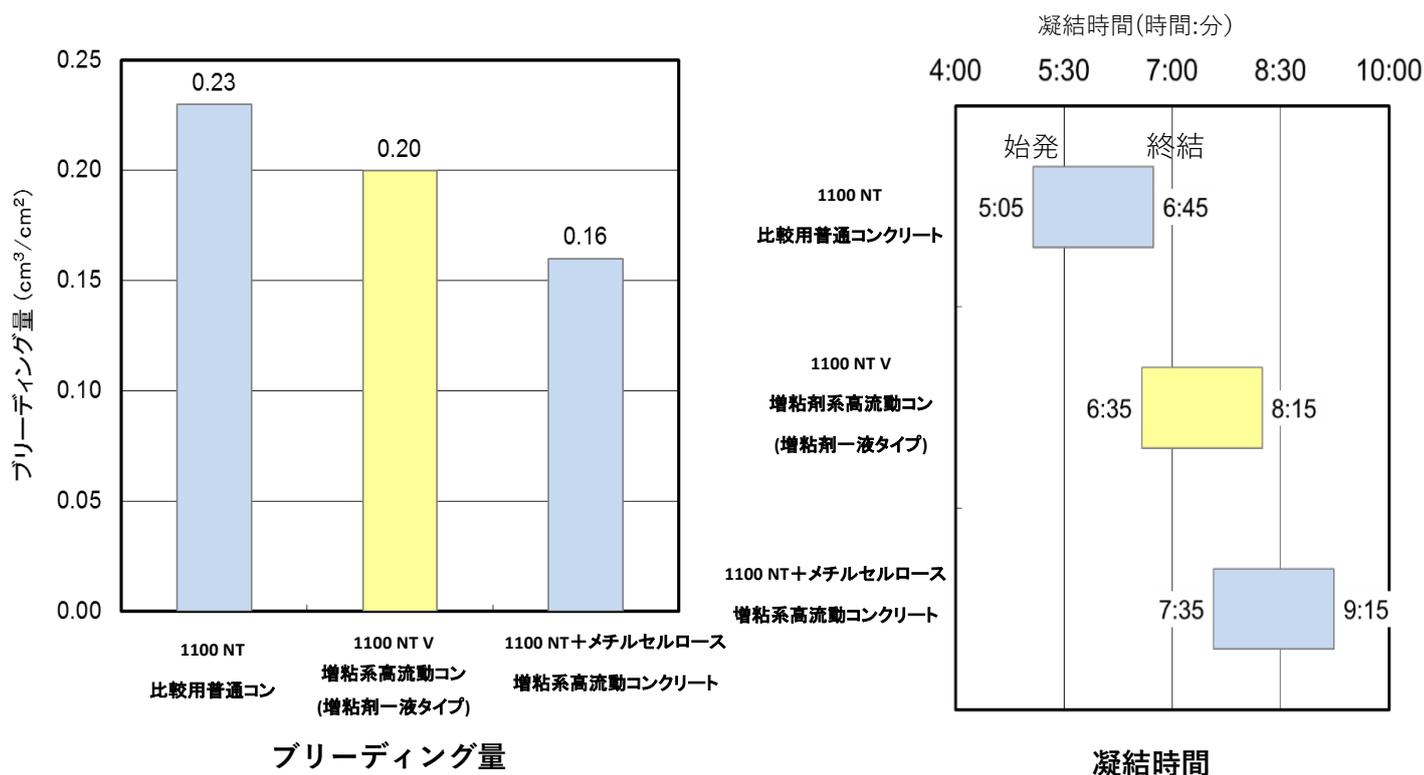
021301011000001623 021301011000001624

ブリーディング、凝結時間、圧縮強度測定結果

混和剤、増粘剤、 コンクリートの種類	ブリーディング ( $\text{cm}^3/\text{cm}^2$ )	凝結時間 (時間-分)		圧縮強度 ( $\text{N}/\text{mm}^2$ )	
		始発	終結	7日	28日
シーカ ビスコクリート -1100 NT V (高性能 AE 減水剤増粘剤一液タイプ) 増粘剤系高流動コンクリート	0.20	6-35	8-15	37.5	46.0
シーカ ビスコクリート -1100 NT (高性能 AE 減水剤) 比較用普通コンクリート	0.23	5-05	6-45	35.4	45.7
シーカ ビスコクリート -1100 NT +メチルセルロース (高性能 AE 減水剤+増粘剤) 増粘剤系高流動コンクリート	0.16	7-35	9-15	38.0	46.1

シーカ ビスコクリート -1100 NT V を使用したコンクリートのブリーディング量および凝結時間は、通常の高性能 AE 減水剤を使用した場合とメチルセルロース系増粘剤を使用した場合の中間となります。

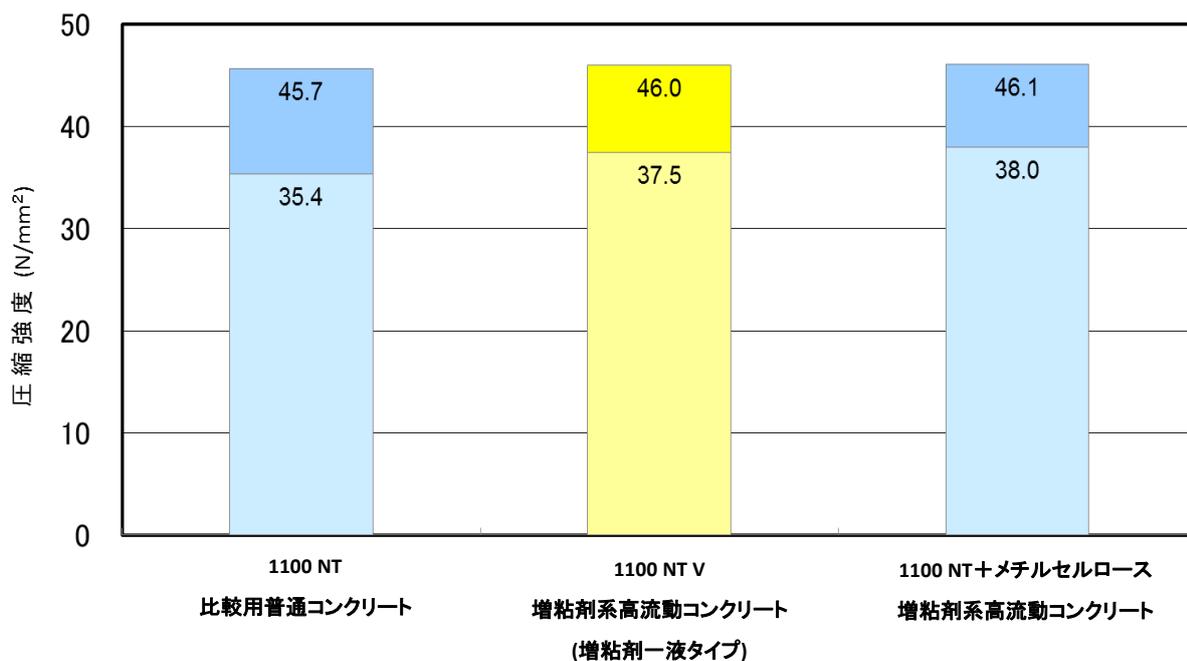
圧縮強度に関しては、混和剤や増粘剤による影響はほとんどありません。



補足資料

シーカ® ビスコクリート®-1100 NT V シーカ® ビスコクリート®-1100 NTR V

021301011000001623 021301011000001624



#### 免責事項:

シーカ製品の施工および使用による推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシートの最新版をご参照下さい。プロダクトデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。C15各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・バールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。

シーカ・ジャパン株式会社  
 コンクリート事業部  
 〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7  
 赤坂Kタワー 7階  
 TEL 03-6433-2311  
 FAX 03-6433-2102

#### 補足資料

シーカ®ビスコクリート®-1100 NT V シーカ®ビスコクリート®-1100 NTR V  
 021301011000001623 021301011000001624